

## マタイの福音書 第5章 10節～16節

山上で行われた主イエス・キリストの最初の説教の箇所です。テキストの最初部分は迫り来る迫害の詳細を語ります。語りながら、迫害時における姿勢を語ります。

苦難のことばがあり、そして、幸いと踊り上がるほどの喜びを語ります。そればかりか、信仰の先輩たちが迫害された事実をも伝えます。

そのうえで、主イエス・キリストは言われます。「あなたがたは、地の塩です。あなたがたは世の光です。」なんという恵みでしょうか。終わりのない苦難、ときに自分に襲い掛かる苦難の只中であって、地の塩、世の光ですと、主イエス・キリストが宣言してくださいます。苦難が続く世であるからこそ、地の塩、世の光の子等が主イエス・キリストの舟に乗り立たされています。

山上で主イエス・キリストのいのちのことばを聞いたある者は、胸躍らせ山を降りたでしょう。渴ききった魂で山を登った者が、主イエス・キリストのみことばで満たされ、世の塩、光とされ降る山道を足取り軽く、喜び踊ります。主イエス・キリストと共に、他者のための塩、光とされた、恵みの使者とされ生活現場へ出向きます。